

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北海道)	◎	＊	＊
	○	商店街（代表者）	・高齢者のワクチン接種が始まると見込まれることに加えて、中心部の歩行者天国が7月からの実施に向けて計画されていることから、今後、来街者が増加することになる。それに伴って、交通関連、駐車場、飲食などの売上も伸びてくる。
	○	一般小売店〔土産〕（経営者）	・ワクチン接種への期待もあり、今後の景気はやや良くなる。ただ、日本国内での新薬開発が遅れていることは残念だ。
	○	一般小売店〔酒〕（経営者）	・新型コロナウイルスの動向次第ではあるが、長期間休業中であった取引先の飲食店が再開する動きが4月からみられ始めていることから、今後の景気は徐々に回復することになる。
	○	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルス感染者数の増減に左右される面はあるが、客の購買意欲が確実に増していることから、今後、来客数、買上客数共に増加することになる。
	○	百貨店（営業販促担当）	・高齢者のワクチン接種がスタートすることで、現在来店できない年配の客が徐々に活動的になることが見込まれる。
	○	スーパー（店長）	・東京オリンピックが終わる頃には景気が上向きに転じるとみている。理由としては、8月頃までには高齢者のワクチン接種が終了し、国民の3～4割程度は接種を完了している可能性が高いことが挙げられるほか、東京オリンピックに向けてメディアがネガティブ報道一辺倒から、ポジティブな内容にかじを切る可能性が高いことが挙げられる。
	○	コンビニ（エリア担当）	・今後、新型コロナウイルスの感染者数が減ってくることで、景気が回復することを期待している。
	○	衣料品専門店（店長）	・ワイシャツなどの軽衣料が一昨年以上に売れている。高単価商材は相変わらず低調に推移しているが、少しずつ消費動向が上向ってきていることから、今後の景気はやや良くなる。
	○	乗用車販売店（従業員）	・今の状況から少しは改善することが期待できるため、今後の景気はやや良くなる。
	○	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染状況次第の面があるが、今後、感染状況が落ち着いた状態で推移すれば、新型車効果もあるため、少しは景気が良くなる。
	○	その他専門店〔造花〕（店長）	・企業における新型コロナウイルス感染対策が進むことで、客の購買意欲の向上が期待できるため、今後の景気はやや良くなる。
	○	旅行代理店（従業員）	・ゴールデンウィークの感染状況次第の面があるが、今が景気の底とみられるため、これ以上景気が悪くなることはない。
	○	旅行代理店（従業員）	・今後、緊急事態宣言が解除され、自治体や国による旅行需要喚起策が再スタートすることが見込まれるため、景気はやや良くなる。
	○	観光名所（従業員）	・コロナ慣れについてネガティブに捉えられやすい面があるが、利用客の様子をみる限り、感染対策をしっかりと行った上で来場している。そういう意味では、ウィズコロナが浸透し、遊び方にも慣れてきているため、これから徐々に消費行動が活発になると期待している。
□	商店街（代表者）	・緊急事態宣言が解除されることになれば、今よりも少しは景気が良くなる。ただ、新型コロナウイルスに関する科学的データを示し、正確な情報を国民にしっかりと伝えなければ、不安だけが先行し、不満が募ることになる。そのため、新型コロナウイルスが終息したとしても、後遺症は大きく、日常に戻るまでかなりの時間を要することになる。	
□	一般小売店〔土産〕（経営者）	・まん延防止等重点措置や緊急事態宣言が発出されている間は、ビジネスマン以外の旅行者や観光客は増加に転じないとみられる。新型コロナウイルスの感染動向次第の面もあるが、急に晴れ間が出てきて人が動く状況になるとは考えにくい。現状、来客数は前年比30%台で推移しており、こしばらくは低調なまま推移することになる。	

<input type="checkbox"/>	百貨店（売場主任）	・高齢の客の消費者心理について、新型コロナウイルス感染者数の増減に影響される面があるため、今後への見通しが立たない状況にある。
<input type="checkbox"/>	百貨店（役員）	・新型コロナウイルスの感染状況が最悪の状態になっているため、今後についても底のまま変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・ワクチン接種が進むことで消費が活性化することを期待しているが、現在の関東や関西の状況、足元の感染状況をみる限り、消費が大きく伸びるとは考えにくい。旅行などの自粛ムードも続いており、今後も厳しい状況が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（企画担当）	・ワクチン接種が新型コロナウイルス感染対策の切り札になるとみていたが、今後の接種スケジュールが不透明になるなかで、感染拡大が急速に進んでおり、この先の消費にどのような影響を及ぼすのか見通せない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（役員）	・前年と同じような自粛状況が今後も続くと思われるため、消費動向も同様の状況が続くことになる。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（経営者）	・今後も巣籠り需要が継続するとみられるため、東京オリンピック開催に伴うテレビ関連需要が期待できる。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店員）	・当地区は新型コロナウイルスの感染者数が少なく、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置なども発出されていないため、今後も来客数などにそれほど影響が出ないまま推移する。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの感染動向について、どうなるか分からない状況が続いている。また、東京オリンピックについても、開催の可否などを含めて不確定要素があるため、今後も景気は大きく変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスが及ぼす経済的な影響をみて、これまで車の購入を控えてきた客が多く、前年4月から販売量の減少が続いていたが、感染拡大から1年が経過し、ある程度先行きが見通せるようになってきたことから、これまでの我慢の反動で販売量が回復してきている。このため、今後も景気は変わらないまま推移する。
<input type="checkbox"/>	自動車備品販売店（店長）	・4月の売上は前年を上回ったが、消耗品や必要品の購入が目立つことから、一時的な売上の増加とも捉えられる。ただ、自動車業界は新型コロナウイルスの影響をそれほど受けていないため、今後も景気は変わらないまま推移する。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [医薬品]（経営者）	・全ての業種に依るのだが、安心して外出できる環境が整わない限り、今後も景況感は悪化したまま推移することになる。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（経営者）	・米国などの様子を見ると、ワクチン接種をすることでマスクをしなくても出歩くことができるようなので、今後、ワクチン接種が進むことで景気が少しずつ上向いてくると期待している。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（スタッフ）	・ここに来て新型コロナウイルスの感染者が増えていて、首都圏などでの緊急事態宣言の発出、北海道でのまん延防止等重点措置の要請などの動きが相次いでいるため、今後、景気が回復するとは考えにくい。むしろ、感染者数の増加に伴って規制が厳しくなると見込まれるため、現状と余り変化がないまま推移することになる。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（スタッフ）	・Web経由での個人旅行の予約がみられるが、新型コロナウイルス感染者数が増加するたびにキャンセルが相次いでいるため、今後も景気は厳しいまま変わらない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・今後、全国民にワクチンが行き渡り、新型コロナウイルス感染者数の少ない状態が継続しない限り、旅行需要は高まらないとみられる。今後、ワクチン接種が今よりも少しは進んでいるかもしれないが、接種が終わっている人は一部に限られるため、感染者数の増減が繰り返されている間は、客足の増加は見込めない。ただ、Go To Travelキャンペーンが再開していれば、少しだけ回復する可能性もある。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・コロナ禍のなか、関東などで緊急事態宣言が発出されたことで、人の動きがますますなくなっていることから、今後も厳しいまま変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（企画担当）	・今後についても、新型コロナウイルスの感染動向に関係なく、一定の来客数が期待できる。また、春の新商品発売と通信料割引の効果によって、需要も維持できるとみられる。

□	観光名所（職員）	・全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置に伴う、営業時間短縮要請などが行われているため、消費マインドが向上する状況になく、景気が回復する兆しも一向にみられない。民間病院も含めた病床数の改善やワクチン接種の進展、特効薬の開発などが進まない限り、今後も最悪の状況が続く。
□	美容室（経営者）	・4月の売上は3か月前と比較しても、前年と比較しても増加したが、景気が上向くような要因もないことから、このまま景気が良くなっていくとは考えられない。ただ、景気が悪くなるような要因もないため、今後も変わらないまま推移する。
□	美容室（経営者）	・今後の景気については、ワクチンの効果次第とみられる。また、東京オリンピックを開催するかどうかによっても、新型コロナウイルスの感染状況が相当変化しそうなため、判断が付かない。
▲	商店街（代表者）	・これからオンシーズンに向かう時期だか、新型コロナウイルスの感染が拡大しているため、今後の景気はやや悪くなる。
▲	商店街（代表者）	・これから果物の育成期に入るため、今後の景気はやや悪くなる。
▲	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響によって、今後の景気はやや悪くなる。
▲	スーパー（役員）	・スーパーマーケットは売上が比較的良好な業態だが、来客数の減少、客単価の低下が続いているなど、経営環境が厳しくなっている。また、個人所得が減少し続けていることで、節約志向もかなり強まっているとみられる。今後については、新型コロナウイルス感染者数の増加に伴って、経済が回らなくなることが懸念されるため、ますます厳しい状況となる。
▲	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が増えているため、今後の景気はやや悪くなる。
▲	コンビニ（エリア担当）	・東京オリンピックの開催によって、関連する一部の業種では景気が上向くとみられるが、それ以外の業種では景気はやや悪くなる。新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいないこともマイナスである。
▲	コンビニ（エリア担当）	・スポット的な需要はみられるが、全体的には経済が回らなくなってきている。今後、客の来店動向や購買状況にも影響することが懸念される。
▲	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染者数の増加と首都圏などでの緊急事態宣言の影響により、自粛ムードが強まり、今後の販売量が減少することが懸念される。
▲	高級レストラン（スタッフ）	・当地では東京オリンピックのマラソンが開催されることになるが、観客の人数制限や出場選手の厳しい外出規制が課されるとみられることから、経済的な影響は大会関係者と報道関係者によるものだけになるとみられる。そのため、経済的には余り価値がなくなることが懸念される。国による観光支援策が再開されることも期待しているが、それによって新型コロナウイルスの感染者数が増えることも心配である。
▲	旅行代理店（従業員）	・東京都、大阪府、京都府、兵庫県に緊急事態宣言が発出されたことで、ゴールデンウィークから6月にかけての観光需要が大きく低下することが見込まれる。また、札幌市がまん延防止等措置を要請したことで、当地へのビジネス需要が抑制されることも懸念される。これらのことから、今後も需要の回復は見込めない。
▲	旅行代理店（従業員）	・今後については、新型コロナウイルスの終息が見込めず、ワクチン接種も進まないこととみられることから、旅行を控える傾向が続くことになる。Go To Travelキャンペーンなどの旅行割引策が出てこない限り、利用客が伸びてこないとみられる。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスについて、変異株の感染者数が増えてきている現状から、当地でも緊急事態宣言が発出されることが懸念される。今後、来客数はますます減少するとみられ、景気は悪くなる。
▲	タクシー運転手	・北海道全体での新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かなければ、事態はますます悪化することになる。ゴールデンウィークの人も期待できないことから、今後の事業に与える影響は計りしれない。

	▲	美容室（経営者）	・今後の売上については、自粛要請が出るのか出ないのかで大きな違いが出てくるため、予想をしにくい状況にある。安易に自粛要請が出されるとは考えにくい、要請が出ると厳しいものがあるため、できるだけ出してほしくないのが本音である。また、当地で緊急事態宣言が発出されることになれば、影響はますます大きくなる。
	▲	美容室（経営者）	・都市部での感染拡大が地方部に移行していくことが懸念されるため、景気が良い方向に向かうとは考えられない。
	▲	その他サービスの動向を把握できる者〔フェリー〕（従業員）	・足元の予約状況などから、輸送量が一層減少することが懸念される。
	▲	住宅販売会社（経営者）	・今年もゴールデンウィークはコロナ禍での自粛下であり、観光業や飲食業のみならず、衣料品雑貨などの小売業も大打撃を受けているため、今後、幅広い分野で一層の所得低下が懸念される。そのため、分譲マンション市場にも悪い影響を及ぼすことが懸念される。
	×	商店街（代表者）	・北海道では、ホテルや交通機関、観光関連の業種などがゴールデンウィークを復活の象徴と心待ちにしていたが、緊急事態宣言の発出により、期待できなくなってしまい、相当落ち込んでいる。飲食店には多くの助成金があるのに、観光関連業種に助成などがないことは疑問である。観光業種は特に零細業種が多く、世情に大きく左右される業種であるため、支援が全くないことは観光大国を目指した日本として疑問がある。これから本格シーズンを迎える観光関連業種を対象に、大きな支援を実施することを要望している。
	×	スーパー（従業員）	・前年の特需の反動が今後も継続することになるため、今後の景気は悪くなる。
	×	高級レストラン（スタッフ）	・緊急事態宣言の発出は4都府県に限定されているものの、報道などが要因となり、自粛が全国的にみられるなど、過剰反応が起きている。このため、当地への旅行者も減少することになり、来館数の減少が見込まれる。
	×	スナック（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が終息するまで、景気が上向くことは期待できない。
	×	観光型ホテル（経営者）	・ワクチン接種率がなかなか向上してこないため、今後も状況は変わらない。むしろ先々の予約に動きが全くみられないことから、景気はますます悪化することになる。既に経営体力は限界にきており、売上補償のような強力で迅速な財政支援が必要な状況である。
	×	タクシー運転手	・ゴールデンウィークは外出自粛の影響で人出が少なくなるとみられ、それ以降も平日、休日共に人の動きが少なくなる。特に夜の人出はますます減ることになり、それに伴ってタクシー利用も少なくなることが懸念される。
	×	タクシー運転手	・これまでの経験から、大都市圏での緊急事態宣言の発出が、地方経済にも波及することは明らかである。先行きの見通しについては、真っ暗としか言いようがない。
	×	タクシー運転手	・ゴールデンウィーク期間中も外出自粛要請が出されるなど、厳しい状況が続いている。ワクチン接種についても、高齢者に行き渡るまでしばらく掛かると見込まれることから、今後も人の往来がなく、厳しい状況が続くことになる。
	×	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスの終息が見通せないことに加えて、資材などの高騰が収まらないことから、先行きの景気は非常に厳しくなる。
企業 動向 関連 (北海道)	◎	—	—
	○	建設業（経営者）	・今後、公共工事の受注が本格化することになる。一方、民間建築工事、住宅関係の動向がまだはっきりとしていないため、手持ち工事量はそれほど多くなく、稼働率に余裕がある状態となっている。
	○	建設業（役員）	・現場技術職員がフル稼働で新年度をスタートできたことから、今後、出来高が順調に積み上がることを期待している。ただし、新型コロナウイルス変異株による感染拡大が年度後半の民間受注にとってマイナスとなることが懸念される。
	□	食料品製造業（従業員）	・新型コロナウイルス感染拡大の第4波が生じているなど、依然として景気が良くなるような要因が見当たらない。
	□	食料品製造業（従業員）	・新型コロナウイルスの終息が見通せないため、将来の予測を行うことが難しい状況にある。

	□	家具製造業（経営者）	・大都市圏において緊急事態宣言が発出されたことで、社会活動が停滞することが懸念される。
	□	輸送業（支店長）	・今後については、新型コロナウイルス変異株による影響が懸念される。国民全員のワクチン接種が完了するまで、景気が回復することは見込めない。
	□	通信業（営業担当）	・新型コロナウイルスの終息時期が見通せないことが不安材料であるが、感染対策としてのリモート環境の整備、アフターコロナ、ニューノーマルに向けたIT投資などに動きがみられることから、景況感としてはプラスとマイナスの要素が相殺され、変わらないまま推移する。
	□	金融業（従業員）	・今後の景気については、ワクチン接種がある程度進むまでは、新型コロナウイルスの感染状況に伴って一進一退が続く。このため、道内景気は3か月前と変わらないまま推移する。
	□	司法書士	・新型コロナウイルス感染対策での行動の自粛、制限がなくなる限り、景気は上向きにならない。ワクチン接種が遅れていることも要因であるが、変異株が出てきていることもあり、景気が良くなるような材料が余りない。
	□	コピーサービス業（従業員）	・新型コロナウイルスの感染状況が想像をはるかに超えて長期化していることで影響が大きくなっている。今後の景気については、業種によって差がみられるものの、全体では横ばい又はやや下向きで推移する。
	□	その他サービス業〔建設機械リース〕（営業担当）	・民間のプロジェクト工事、北海道新幹線の延伸工事、再生可能エネルギーに関連した工事などについて、数年先まで続くことが見込まれることから、今後も景気は変わらない。
	□	その他サービス業〔建設機械レンタル〕（総務担当）	・国や自治体による感染拡大防止策が打ち出されているものの、バーベキュー、路上飲みなどが増加傾向をたどっている。人々が新型コロナウイルスへの対応に慣れてきている面もあるが、ストレスが限界にきているためとみられ、今後、ワクチンが潤沢に出回るまで、状況が変化するとは考えにくい。
	□	その他サービス業〔建設機械リース〕（支店長）	・企業の設備投資意欲は回復しつつあるものの、積極的な投資とはなっていない。そのため、今後についても、観光業界の回復などがない限り、大きな変化はないまま推移する。
	▲	金属製品製造業（従業員）	・住宅用の木材が高騰しており、品不足も起き始めている。7～8月には値上げや輸入材料が不足する状況が見込まれ、住宅着工にも影響が出てくる懸念がある。
	▲	建設業（従業員）	・景気後退を実感している。建設会社へのヒアリングでは、これから受注金額が低下することが見込まれるため、受注金額が高いうちに早めの受注を予定しているとの話を聞いている。
	▲	司法書士	・新型コロナウイルスのワクチン接種について、世界的にみても最低な状況であり、医療施設もひっ迫状態にあることから、景気回復に向けての特効薬のない状況となっている。国民にワクチンが行き渡るまで相当の時間を要するため、年内の景気回復は期待できない。
	▲	その他サービス業〔ソフトウェア開発〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大が長引いていることから、取引先の投資意欲がかなり減退している。これまでは様子見の状況にあったものが、現在は投資や経費の削減にかじを切っている雰囲気がうかがえる。
	▲	その他非製造業〔鋼材卸売〕（従業員）	・新型コロナウイルスについて変異株による感染が増えていることから、今後の社会活動の仕方を変えていく必要性が高まりつつあるものの、業種によっては対応が難しいため、先行きが見通せない状況となっている。
	×	—	—
	◎	—	—
	○	—	—
雇用 関連 (北海道)	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス感染者の増加によって、先行き不透明感が増大しており、経営者は大胆な動きにブレーキを掛けている。あと数か月は同様の動きになると見込まれる。
	□	求人情報誌製作会社（編集者）	・新型コロナウイルス変異株による感染が増えていることもあり、前年と比べても新型コロナウイルスへの警戒感が強まってきていることから、飲食関連を中心に求人件数の伸びが再び鈍化しつつある。

<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（編集者）	・新型コロナウイルス感染者数の増加傾向が当面続くと見込まれる。ただし、今後のワクチンの接種状況と感染者数の動向によっては劇的に状況が改善することも考えられる。インバウンドへの期待はまだ先になるが、国内の観光需要が回復すれば、人手不足が再燃するのは必至である。企業はそのタイミングを見極めている。
<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（編集者）	・ワクチン以外の抜本的な改善方法が見当たらないなか、ワクチンの接種時期が遅れていることから、景気が上向き要因はない。そのため、今後の景気は引き続き下向きで推移する。
<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（編集者）	・4都府県で緊急事態宣言が発出されたことで、ゴールデンウィークの首都圏、関西圏からの観光客、帰省客が見込めないことになった。また、札幌市での感染拡大を受け、当地では今までよりも一段厳しい会食ルールやゴールデンウィークの行動指針を定めた企業もみられる。このため、巣籠り需要が拡大する一方で、観光、飲食、アミューズメントなどの需要が減退することが見込まれる。
<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・今後の新型コロナウイルスの感染状況について、ワクチンの接種など、一転して改善方向に向かうような要素がないわけではないが、この先3か月程度で好転することは期待できない。これから夏に掛けて、ある程度人の動きが出てくるようにならない限り、景気の回復は見込めない。
<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・当地における新規求人数は前年から9.0%の増加となっているが、新規求職者も前年から15.3%増加しており、当面は現在の水準で推移することになる。一方、新型コロナウイルス感染拡大の影響で需要が低迷する一部の業種においては不安定な動きが継続しており、なお予断を許さない状況にある。
<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・管内における新型コロナウイルス感染者は多くないが、雇用調整助成金の相談が増えてきていることから、今後も影響が続くことが見込まれる。
<input type="checkbox"/>	学校〔大学〕（就職担当）	・札幌市や北海道の新型コロナウイルス感染対策が手ぬるいため、今後も企業活動への影響は避けられない。現在のような景気の悪い状況は少なくとも夏まで続くことになる。
<input type="checkbox"/>	*	*
<input type="checkbox"/>	*	*